

2018 (H30)



# 右馬元だま

煙の中の花火 音だけ迫力満点 写すだけ  
 見てもらえない淋しい盆の宵でした。翌日は一日中  
 雨が降っていてゆくりびより スレ揺りに暑さ  
 から解放され身も心もくつろげました。金開け  
 はいつもとたん涼くなるので長かった今年  
 夏を惜しんで3日くらい過してしまいました。また秋  
 暑が戻り 日中の照り具合は夏そのもの引き  
 続きだらだらしてしまいます。吾亦紅の花々(ピンレット)  
 きれいで感激しています。すすきにのこん菊、秋の  
 お花が揃いました。

今まで味わったことのない長い暑い夏をようやく越した  
 ところで皆それなりにお気に入り一服。息子  
 たちは東京の大貫ツエフと栃木県の河に鮎釣  
 にお客様の関係で同行出来る。正介氏は近場の鮎釣先  
 は疲れからの歯の痛み出し従兄弟の森先生  
 と一緒に治してもらえ為日帰りで東京まで。一服出  
 来たかな...? 友子母は折り紙の風船を  
 またすら折り続けています。一服にはなりませんね。

又美と私は本日26日 大平宿にてヨガで一服

飯田市から猿庫の泉と右手にみながら1時間  
 程飯田峠に向て車を走らせ峠から2km程下ったところ  
 に大平宿があります。南木曾に通ずるこの宿も昭和  
 45年に全ての人を離れ今は飯田市の管理下  
 のむと夏場に涼を求めて利用する方が多くいら(るよう  
 です。7月と8月流れる山の冷風を身に感じながら  
 ヨガレッスンを体験しました。又美の企画7月は台風  
 の為中止となっていました。本日は大晴天で  
 清々しい風を身に感じながら又美ヨガを受けて  
 来ました。最後のしかばねのポーズでは寒くなる  
 くらい風がとおりました。夏ならではの企画と思っながら  
 レッスンが終ると同時にトイレは? と走るおたけ  
 少しゆたりしたところで辺りを見ると庄屋さんの  
 家らしい造りの上(はら)でくつろぐ1組の集団  
 家の前にお布団を干す違う家の利用者など様々。  
 この夏ここに居たら涼しかったかも。標高は  
 1000m くらいかな。道路沿いに吾亦紅がやばり  
 咲いていて、この場所によく似合う。一人感動  
 遠かったけど行けてよかったです。又美は家  
 でパートナーとその父上(大分から避暑に来てみる)の  
 三人で2日間過ごすのだとか。夜は寒いだろうね。